

バッテリー交換時の注意事項:トヨタ プリウス(W50系)

プリウスW50系の車種構成

車両型式	エンジン型式	排気量	備考	搭載電池	発売
DAA-ZVW50	2ZR-FXE	1800cc		345LN1	2015年11月
DAA-ZVW51	2ZR-FXE	1800cc		345LN1	2015年11月
DAA-ZVW55	2ZR-FXE	1800cc	電気式4WD	345LN1	2015年11月

1.バッテリー交換の手順

①バッテリーの取外し

●留意点

- i. 補機バッテリーマイナスターミナルを脱着する場合、IG OFFおよびライティングスイッチをOFFにし、ターミナルを直接締め付けているナットを完全にゆるめて、こじらないように行う。
- ii. 補機バッテリーマイナスターミナルを切り離すと、時計およびダイアグコードなどのメモリーが消去されるため、事前に内容を確認しておく。
- iii. 補機バッテリーマイナスターミナルを切り離すと、コンビネーションメータASSYに記憶された情報がクリアされてしまうため、必ず補機バッテリーを切り離す前にコンビネーションメータASSYの設定状態を確認しておく。
- iv. バッテリーマイナスターミナルを切り離すと、一部のナビゲーションシステム(盗難防止機能ON等)では、作業時に暗証番号の入力が必要になることがあるので、事前に確認しておく。

- a ナットをゆるめ、補機バッテリーマイナスターミナルを補機バッテリーから切離す。
- b バッテリーターミナルコネクタカバーを開く。
ナットをゆるめ、補機バッテリープラスターミナルを補機バッテリーから切離す。
- c バッテリークランプ(固定金具)のボルトをゆるめ取外し、
バッテリークランプ(固定金具)を取外す。
- d 補機バッテリーを取外し、インシュレータを補機バッテリーから取外す。



②バッテリーの取付け

- a インシュレータを補機バッテリーに取付け、車両へ補機バッテリーを取付ける。
- b ボルトでバッテリークランプ(固定金具)を取付ける。
T: 15.4N・m
- c 補機バッテリープラスターミナルを補機バッテリーに接続し、ナットを締付ける。
T: 5.6N・m
バッテリーターミナルコネクタカバーを閉じる。
- d 補機バッテリーマイナスターミナルを補機バッテリーに接続し、ナットを締付ける。
T: 5.4N・m



マイナスターミナル	プラスターミナル	バッテリークランプ(固定金具)	インシュレータ
 <p>この箇所のナットをゆるめること</p>	 <p>この箇所のナットをゆるめること</p>	 <p>この箇所を掴み持上げる</p> <p>この箇所のナットを外しバッテリークランプ(固定金具)を持上げる</p>	 <p>インシュレータ(電池カバー)</p>

2. 補機バッテリーターミナル脱着時には一時的に機能しなくなる項目

補機バッテリーターミナル脱着時には一時的に機能しなくなるが、各システムを使い始めることで学習が完了する機能がある。

① 走行することにより、学習が完了する項目

未実施時の現象・作動しない機能	学習条件
レーンディパーチャーアラートシステム (ステアリング制御付)	a. ハイブリッドシステムを起動する。 b. メータ車速35km/h以上で5秒以上直進走行する。 c. IG OFFにする。
プリクラッシュセーフティーシステム	
インテリジェントクリアランスソナーシステム	
シンプルインテリジェントパーキングアシストシステム	

② 車両使用時に通常操作により、学習が完了する項目

未実施時の現象・作動しない機能	学習条件
電気式ドアロックシステム ・バックドアオープナ	ドアアンロック操作を行う。

③ 正常に動かないとき

正常に動かないとき	初期設定
<p>パワーウインドウ</p>  <p>パワースイッチ</p>  <p>パワーウインドウスイッチ</p>	<p>a. パワースイッチをONモードにする。 b. パワーウインドウスイッチを「自動全閉」の位置で引き続け、ドアガラスを全閉にする。 c. いったんパワーウインドウスイッチから手を離して、再度パワーウインドウスイッチを「自動全閉」の位置で約6秒以上引き続ける。 d. パワーウインドウスイッチを「自動全開」の位置で押し続け、ドアガラスを全開にしたあと、さらにスイッチを約1秒以上押し続ける。 e. いったんパワーウインドウスイッチから手を離して、再度パワーウインドウスイッチを「全開」の位置で約4秒以上押し続ける。 f. 再度、パワーウインドウスイッチを「自動全閉」の位置で引き続け、ドアガラスを閉めたあと、さらにスイッチを約1秒以上引き続ける。</p>
<p>ムーンルーフ</p>	<p>a. 車を停止する。 b. スイッチの”CLOSE”側または”UP”側を押し続ける。チルトアップ位置まで開き、しばらく停止したあとチルトダウンする。その後、全開位置まで開き、再び閉じたあと停止する。 c. ムーンルーフが完全に停止したことを確認し、スイッチから手を離す。</p> <p>* 途中でスイッチから手を離すと、最初からやり直しとなる。</p>

《ご注意》

本資料は、自動車メーカーの整備マニュアル情報などを元に作成しています。但し、有効な手段としてご紹介している資料のため、本資料記載の方法で何らかの問題が発生した場合、弊社では責任は負いかねます。尚、問題が改善されない場合は、カーディーラーなどにご相談をお勧めします。